



2021年4月14日

各位

CKD株式会社

<https://www.ckd.co.jp/>

## 武蔵精密工業株式会社 との共同開発契約締結のお知らせ

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本 一典）は、このたび、武蔵精密工業株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：大塚 浩史）とリチウムイオン電池（LIB）の高容量化、長寿命化、安全性向上を実現するロールtoロール方式のリチウムプレドープ装置の製造・販売事業化に向けた共同開発契約を締結しましたのでお知らせいたします。

リチウムプレドープ技術は LIB の正極、負極の容量バランスを考慮した効率的なセル設計を可能にし、性能改善や差別化に有効であることが広く知られています。今回のリチウムプレドープ装置は、先進 LIB と呼ばれる現在の液系 LIB に対応する画期的なソリューションを提供し、カーボンニュートラル時代のキーデバイスとなる LIB の性能を大幅に向上いたします。

具体的には、リチウムイオン電池用巻回機分野で培ってきた当社の保有する電極搬送技術と、電解液中で電気化学的に所定量のリチウムを電極に挿入する武蔵エナジーソリューションズ株式会社（本社：山梨県北杜市、代表取締役社長：高橋 航史）独自のプレドープ技術を統合し、これまで難しいとされてきた LIB 製造プロセスへのプレドープ技術の導入を実現します。

このプレドープ技術の導入により、LIB の正極材として使われている希少金属の使用量を低減することが可能となり、負極側の劣化反応を抑制することで LIB のサイクル寿命が延長します。また、設計によっては、LIBへのリチウムプレドープ化によりエネルギー密度を 20～40%程度向上させるとともに、LIBのサイクル寿命を 3～4倍程度伸ばすことが可能となります。

CKD株式会社では、今後も技術革新と価値創造に努め、先進的な自動化技術と流体制御技術によるモノづくりを通じて、サステイナブルな社会の実現に貢献してまいります。

以上

<リリース資料に関する問合せ先>

サステイナビリティ推進部 企画グループ

TEL 0568-74-1234、FAX 0568-77-3461

メールアドレス [ckdkouhou@ckd.co.jp](mailto:ckdkouhou@ckd.co.jp)